

●プレゼンテーション

グルテストデータ管理システム・メックネットSMBGビューワ接続キットの機能

○森 和彦(株式会社三和化学研究所)

【はじめに】

糖尿病患者の血糖自己測定機の血糖値をコンピュータにより解析するソフトウェアは、血糖値を表やグラフで表示し、患者と医療従事者との間で血糖の動きを観察しながら結果を確認し、治療に反映させることにより血糖コントロール状況を改善できることが報告されています。

この度新発売いたしました解析ソフト・メックネットSMBGビューワ接続キット「三和化学研究所販売」について様々な機能について紹介いたします。

【適用機種】

グルテストPRO R、グルテストNeo

【解析機能】

一般的な時系列グラフや高血糖・低血糖の割合を示すグラフのみならず、曜日毎の解析ができ曜日による生活習慣の差異による血糖コントロール状況の把握が可能です。またグルテスト本体の食後血糖マークボタンを活用することにより食前・食後血糖値を区別でき、近年注目されている食後過血糖が容易に観察できます。

更に、グルテストNeoの食事ボタン機能活用により、食事時間を起点とした食後の血糖値変動を表示でき糖尿病患者の教育入院時の詳細な血糖値変動の把握に威力を発揮できるものと考えます。

【その他の新しい機能】

解析結果やDrコメントを簡単に患者にEメール送信可能な機能や、電子カルテ普及に配慮しHL7ファイルを自動作成する機能を有し、様々な手段で診療に役立てていただけます。

連絡先：052-951-8130 内線 2301